

令和元年度 福岡乳児院事業報告書

1. 入所実績

○ 定員	34名
○ 延定員	12,444名
○ 入所日数	366日
○ 延入所児数	7,824名
○ 平均入所児数	21.3名
○ 入所率	62.8%

(1) 入所状況

(単位は%:名)

月区分	4月初	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末
0才	3	3	0	1	2	2	4	4	5	6	5	5	5
1才	5	5	8	8	8	7	6	6	6	5	4	5	5
2才以上	10	9	10	10	11	12	12	12	13	13	13	12	12
合計	18	17	18	19	21	21	22	22	24	24	22	22	22
入所率	52.9	50.0	52.9	55.8	61.7	61.7	64.7	64.7	70.5	70.5	64.7	64.7	64.7
入所 合計 14名		0	1	2	2	0	2	0	3	1	0	1	2
退所 合計 10名		2	0	1	0	0	1	0	1	1	2	1	1
ショートステイ 利用者人数 合計 49名		6	7	3	8	3	2	0	2	5	4	5	4
一時保護 委託人数 合計 217名		17	14	22	21	19	23	26	15	19	11	17	13

(2) 入 退 所 理 由

(単位：名)

入所理由 区分		精神 疾患	放任	就労	受刑	養育 拒否	疾病	その他	合計
年度初現在数		6	1	0	0	7	0	5	19
入 所 数		7	1	1	0	1	1	3	14
退 所 数	措置変更	1	0	0	0	0	0	0	1
	家庭引取	3	2	0	0	1	0	1	7
	里親委託	1	0	0	0	1	0	0	2
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	5	2	0	0	2	0	1	10
年度末現在数		8	0	1	0	6	1	7	23

※ 入所理由は母の理由による。

2. 支 援 に つ い て

(1) 基 本 理 念

児童福祉の理念に沿い、子ども一人ひとりの固有の生命を大切に育み、健やかな成長発達を願って人権を擁護し、最善の福祉サービスの実践を目指します。

(2) 基 本 方 針

- ① 健康で明るく表情豊かな子どもの育成
- ② 全職員と乳・幼児の愛着関係の構築
- ③ 日常生活の中で個別保育やグループホームでの養育を取り入れ、一人ひとりの個性を尊重し、健全な発達を促す

(3) 今 年 度 目 標

全職員にアンケート（三択で実施）するが、達成できそうの割合は低く、要因として目標が多すぎ、複雑が考えられたため、今年度はシンプルに目標を立てる。

(4) 具 体 的 内 容

- ① 養育…「より適切な関わりをするためのチェックポイント」を用いて、毎月それぞれが養育について振り返り、不適切だったと感じたことについては、クラス単位で改善方法を話し合う機会を持つことで、全体で適切な養育に取り

組むことができた。

- ② 小規模グループケア…里親との関係作りのためホームを利用する等、個々のケースに配慮し、個別的な対応を心掛けた。
- ③ 一時保護所…試行錯誤しつつ、児童相談所と情報の共有、連携を行い養育にあたった。
- ④ 健康管理…体調に応じて、戸外遊び外気浴を多く取り入れた。また、半年毎の健康診断、各種予防接種を実施し、病気の早期発見・治療に努め、感染症流行が軽減した。
- ⑤ 衛生管理…感染症予防のため、通院後には、手洗い、手指消毒の徹底に努めた。感染症発生時には、医師の指示のもと速やかに隔離を行い、感染拡大防止に努めた。
- ⑥ 安全管理…毎月一回避難訓練、地震訓練を行い、緊急時でも対応できるよう指導した。

3. 職員について

(1) 人員について

(単位:名)

職 種 区 分	院長	事務員	家 庭 専 門	個 別 対 応	里 親 専 門	保育士 児童指導員	看護師	栄養士	調理員等	合計
							心理士			
定 数	1	1	1	1	1	20	5 1	1	5	37
4月1日在籍数 (含同日採用)	1	1	2	1	1	(1) 23	(1) 7 1(1)	1	(1) 5	(4) 43
異 動	年間退職者数 (含む3月31日 付退職) 異動含む	0	0	0	0	(2) 2	3 0(1)	0	0	(3) 5
	年間採用者数 (除4月1日付採用)	0	0	0	0	(1) 0	(3) 0(0)	0	(2) 0	(6) 0
3月31日 在籍数 (除同日退職)	1	1	2	1	1	(0) 21	4(4) 1(0)	1	(3) 5	(7) 38

※ 嘱託員1名、()は、パート・非常勤職員を示す。

(2) 充足等について

令和元年度は職種別定数並びに職員定数を充足した。

(3) 研修会等について

複雑多様化する保育ニーズに対応できるよう各協議会の研修会をはじめ、継続して実施している院内研修会その他講演会等、積極的に参加し各自専門職としての資質向上に努め、入所児の処遇向上を図った。

元. 5. 14~15	防火管理講習(甲種)	1名
6. 4	市乳養協新任研修会	6名
6. 13	感染症予防研修	1名
7. 10~12	全国乳児院研修会	3名
7. 19	市乳養協施設見学	3名
7. 22	県乳協第1回職員研修会	4名
7. 27~28	九州里親支援専門相談員研修会	2名
9. 26~27	全乳協研修会	4名
11. 7	心理士連絡会	1名
11. 5~6	県乳協第2回職員研修会	5名
10. 31	市乳養協職員研修会	6名
11. 26~27	施設機能施設見学	4名
12. 16~18	乳児院上級職員セミナー	2名
2. 1. 22~23	九州地区里親研修大会	1名
2. 13~14	九乳協職員研修会	4名
2. 14	市乳養協第2回職員研修会	2名

4. 施設整備について

- 修繕 …… 外部天井劣化撤去及びバルコニー防水工事
内部改修工事 居室改修工事
- 固定資産物品 …… 電子体温計
- 建物 …… 園庭整備

5. 主な出来事

31. 4. 1	お花見	4. 4	法人辞令交付式
1. 5. 5	こどもの日	5. 20	法人監査
5. 22	遠足	7. 7	七夕会
8. 3	西春町夏祭り	9. 20	お月見会
10. 19	福銀招待行事	10. 31	ハロウィン

12. 18	福岡市行政監査	12. 24	クリスマス会
2. 2. 3	節分	3. 3	ひなまつり

6. 苦情解決処理委員会について

特になし

- 法人本部にて第三者委員会 第三者委員参加

7. その他について

(1) 安全管理

① 防災訓練

- ・ 火災避難訓練、消火通報訓練（地震を含む）を毎月実施
参加人員 大人延260名、子ども延271名

② 健康管理

- ・ 子どもの定期健診実施
- ・ 月令に応じて各種予防接種実施
職員年2回定期健診実施。全職員腸内検査毎月実施

③ 衛生管理

- ・ 保健所の指導のもと厨房調理室の衛生管理の徹底、院内感染予防
物品・用具の整理。手洗いうがいの励行。衣類・寝具の消毒と各室の清掃
- ・ 2月より新型コロナウイルス感染症流行防止のため玄関先にて手指の消毒
や面会や外出、外泊の制限、訪問者へのマスク着用を促す等対応した。

(2) 地域交流

- ① 8月の町内夏祭りに模擬店を出店し、交流を図った。
- ② 9月のお月見会に町内会や施設関係者を招き、交流を深めた。
- ③ 西春町の老人クラブ・女性部より11月に11名の訪問があり交流を深めた。
- ④ 10月の那珂南校区体育祭にて子ども達は観戦、職員は仮装パレードに参加し、交流を深めた。

(3) 実習生・ボランティアの受入れ

① 実習生

保育実習受入れ校	11校	60名
看護実習受入れ校	1校	11名
心理実習受入れ校	1校	3名
介護等体験	2校	4名

② ボランティア

衣類補修の奉仕 一天理教婦人会 年 8回 延44名
 一撫子の会 年10回 延39名
 養育の奉仕 一更生保護女性会 月2回 延57名
 個人28名 他グループ1組 散髪の奉仕 個人1名
 その他 コーラス年2回延19名

(4) 第三者評価 (自己評価)

講師を招いて勉強会を行い、子どもにとってより良い環境づくり、施設の質の向上を計る方策等、検討した。

(5) 寄 附 物 (敬称略)

・美鈴サンタ事務局	園庭砂場
・池田脳神経外科	図書カード
・博多不動産	クリスマス玩具
・三菱電機(株)九州支社	TV3台他

計 ¥1,064,444 円
(見積額)

(7) 寄 附 金 (敬称略)

・日土物産(株)	360,000 円	・(株)ジェイストーム	240,000 円
・セキソ(株)	200,000 円	・福岡地域協議会	150,000 円
・REC	100,000 円	・福岡生命保険協会	100,000 円
・福博家政婦紹介所	100,000 円	・平野笑美子	80,000 円
・斉藤博子	60,000 円	・アイコーポレーション	40,000 円
・永見節子	50,000 円	・服部喜恵子	50,000 円
・石津悠紀	17,262 円	・市川広司	10,000 円
・西春町男女共同参画部	5,000 円	・西新校区民生委員	5,000 円
・野多目校区民生委員	5,000 円	・博多区更生保護女性会	3,000 円
・片江校区民生委員	2,000 円	・松尾隆生	2,000 円
			¥1,579,262 円